

行事報告Event report

令和6年度 愛知県母子寡婦福祉大会

日時：令和6年12月22日(日) 13:00～15:40
会場：名東文化小劇場
日程：式典・体験発表・公演・大会決議
公演：『ステキナLive ～人生楽しく生きなきゃ損だもん！～』
出演：あべ静江☆岸田敏志&ステキナDuo

中日賞

西尾市母子寡婦福祉会 中島 多恵子

二十三歳の時に結婚し、十年後に主人が白血病で入院し、あまりの早さに、気持ちがついていけませんでした。

子どもが、八歳、六歳、三歳、義父七十一歳、義母六十四歳が残されました。私は、近所の工場で働いていましたので、日々の生活は、生活は大変でしたが、父と母が少しの田と畑を耕作し、家計を助けてくれました。

しばらくして、地区の母子寡婦福祉会の方が声をかけてくださり入会し、お話をしていく中で私の気持ちも楽になり、又、地域の方達の助けを借りながら、明るく、楽しくを心掛け、子ども達も元気に育ち、今は、それぞれの家庭を持ち、孫も五人います。母は平成五年に八十五歳で、父は平成十年に九十歳で亡くなり今は、ひとり暮らしです。又、今年八月で、仕事を退職しました。これからは、母子寡婦福祉会や地域の皆さんとの関わりを大切に、日々楽しく元気で、過ごしていきます。ありがとうございました。



中日賞

豊橋市母子福祉会 菅沼 民子

私は、一卵性双生児として生まれました。

当時私の母の田舎でも、双子は、とても珍しく外に出ると、周りの人達から見られ、恥ずかしく思ったものでした。

二十二歳の時、兄の口添えで兄の同僚だった方と結婚をし、長男、次男、娘と三男の双生児の四人の子宝に恵まれ、平凡ながら幸せに暮らしていました。

しかし、三十三歳の時、夫が突然家を出て行ってしまいました。四人の子どもは一番上の子が七歳、二番目の子が三歳、下二人が双子で、生後半の時でした。親子五人の生活のため、私の親に子どもたちを、いっとき見てもらい、その後は保育園に預け、児童扶養手当を頂きながら、一生懸命働きました。子どもが小さいうちは、私の父親がいつも面倒をみてくれ、とてもありがたく、とても助かりました。

その頃、近所の方から母子会の事を教えてもらい、即入会しました。季節ごとの行事に参加させてもらい、子ども達もとても喜び、家の中が明るくなりました。私一人では、四人の子どもをどこかに連れて行く事は無理なので、とても助かり嬉しかったです。

私が三十八歳、下の双子が年中組の時でした。相手が全面的に悪かったのですが、内臓破裂という、ひどい交通事故に合い、一年間の休業を強いられました。それ以外は、健康に恵まれ、現在は週に一日ですが、元気に働いています。

今思えば、生後半の双子と、上の二人との、四人の子どもを、一人前に育てなければと必死の思いで、我ながらよく頑張ってきたなと思います。

子ども達も、それぞれ家庭を持ち、今では九人の孫に囲まれ、つくづく幸せだなと実感しています。これからも健康に気を付けて、頑張っていきたいと思います。

ありがとうございました。



令和6年度全国母子寡婦福祉研修大会（中部・近畿地区母子寡婦福祉研修大会）

日時：令和6年10月27日(日) 12:50～17:20
会場：富山県民会館 ホール
日程：開会式、行政説明、研修討議

